



# 竹とんぼ

## 梵珠少年自然の家

### 1 活動のねらい

- 工夫しながら創作する喜びを味わう。
- 手づくりのものを使って遊ぶ楽しさを味わう。
- 道具の安全な使い方を習得させる。

### 2 活動の概要

真竹を加工して、古くから伝わる竹とんぼを作る活動です。  
できあがった竹とんぼで、楽しく遊ぶことができます。



<作品例>

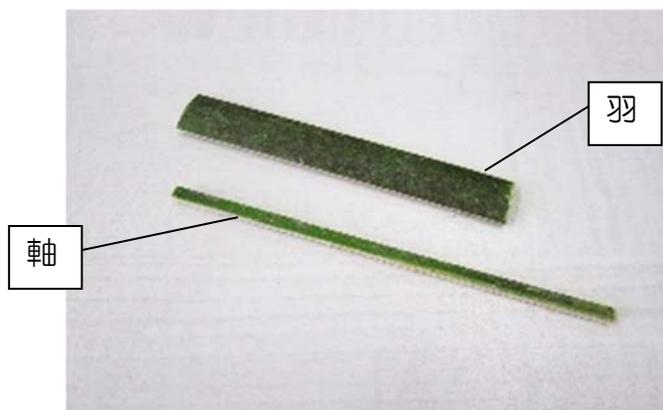
- (1) 人数 120人以内
- (2) 対象 小学校5年生以上
- (3) 期間 通年
- (4) 時間 1.5～2時間（説明20分+活動70～100分）
- (5) 場所 体育館、研修室1・2
- (6) 経費 30円／1作品
- (7) 指導 依頼のある場合、製作方法等について、自然の家職員が説明を行います。

### 3 準備物

団体	救急薬品
個人	特になし
自然の家	材料：真竹材料（長さ12cm幅13～15mmの羽と、長さ15cm幅5～6mmの軸） 用具：小刀、キリ、作業板 ※竹材は肉薄を使用

### 4 引率者の役割分担

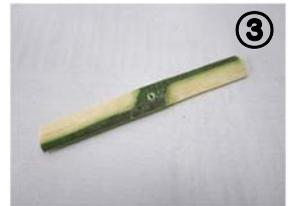
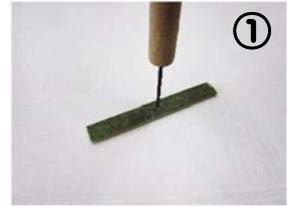
代表責任者	1名。全体の総括、指揮、連絡にあたる。
活動支援者	数名。子どもたちの活動を支援し、安全と事故防止に努め、緊急時に対応する。



<材料の竹材>

## 5 活動の流れ

	内 容
説 明	<ul style="list-style-type: none"> <li>参考作品を提示しながら、竹とんぼ飛ばしを実演し、作り方について説明</li> <li>用具の使い方と安全について説明</li> </ul>
活 動	<p>①羽根の中央にキリで3~4mmの穴をあける。 ※丁度中央にあけないとバランスが悪く、うまく飛ばない。</p> <p>②中央の穴のすぐ横に小刀を当て、斜めに切り込んで、力を抜いて向こう側にス〜ッと切り出す。 ※小刀を差し込む時は力を入れて、押す時には力を抜いて滑らせる。竹は縦方向の繊維であるため、軽く滑らせるだけで良く切れる。</p> <p>③右と左が同じようになるまで削る。右と左の形、厚み、形状が違っているとバランスが悪く、飛び方が悪くなる。 中央の軸を挿す部分は肉厚になるが、その厚い部分をできるだけ小さくするように、そして、急激に薄くなるように削る。</p> <p>④表側ができたら裏も同じように削って、写真のように、厚さ1.5~2mmくらいに薄く仕上げる。</p> <p>⑤羽根が完成したら軸を作る。 軸は、中心に明けた穴より少し太く仕上げ、穴に挿す部分だけ細くして穴に合わせる。かなりきつく、回しながらやっと入るくらいがよい。 ※軸はあまり細いと回しにくく、太いと重さで飛びが悪くなる。程よい細さで、軽く作る。</p> <p>⑥最後に、羽根の先端の直角になった部分が鋭いので角を落とし、軸を羽根に挿して完成。</p>
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>感想発表や友達の作品の鑑賞</li> <li>用具の返却と後片づけ</li> </ul>



## 6 実施上の留意点

- 2週間前までに、製作数を自然の家に連絡する。

## 7 安全に実施するためのポイント

- 刃物を扱うときは、刃の前に指や手を置かないように十分気をつける。
- 用具を散乱させておかないように注意する。